

2025 年 4 月 14 日

各 位

株式会社オウケイウェイヴ
代表取締役社長 杉浦 元
(コード番号：3808 名証ネクスト)
問い合わせ先 経営管理担当執行役員 櫻井 英哉
電話番号 03-6823-4306

GFA 株式会社からの Web プロモーション業務受託に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、GFA 株式会社（以下、「GFA 社」という。）との間で Web プロモーションに関する業務委託契約（以下、「本契約」という。）を締結することを決議し、本日付けで締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務委託契約締結の理由

当社は、2024 年 9 月 30 日付「上場維持基準（業績）に係る改善期間入りに関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、最近 4 連結会計年度（2021 年 6 月期から 2024 年 6 月期）における営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローの額が負（いずれの連結財務諸表にも継続企業の前提に関する事項が注記されている）となったことから、上場維持基準（業績）に係る改善期間入りをしております。2025 年 6 月期においては、上場廃止を回避すべく、営業利益と営業キャッシュ・フローの創出を極めて喫緊の最重要課題としており、2024 年 8 月 23 日付「2024 年 6 月期_投資家向け決算説明会資料」にて記載のとおり、以下の施策の実施に重点を置いております。

- ① オフィス移転、最少人数での効率的な事業運営、専門家報酬の減額等によるコスト削減
- ② 広告収益の改善
- ③ 中長期を見据えた注力領域・事業ポートフォリオの創出
- ④ 上記③に適合した M&A の実行

そのうち、広告収益の改善については、アドネットワーク広告に依存しない収益モデルを構築することが課題であると認識しており、Q&A サイト「OKWAVE」を中心に、おすすめ商品を紹介するメディア「OKWAVE セレクト」、多彩で専門性の高いコンテンツを提供するメディア「OKWAVE media」という、主に個人向けのメディアを活用した独自のタイアップ記事など、OKWAVE らしい純広告を展開しています。

本契約の締結先である GFA 社は、メタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社です。加えて、2025 年 4 月 1 日に代表取締役就任した松田元氏のもと、中長期経営計画を策定し、“最先端フィンテックで未来の金融を支える”という存在意義（パーパス）を定

義し、Web3.0 コングロマリット企業へ変貌することを目指し、“お金とはなにか” “金融とはなにか” “信用とはなにか” という、未来の金融システムをデザインすることを試みております。一方当社は、「世界中のありがとうの物語を蓄積し可視化する」をパーパスに掲げ、1999 年の創業以来 Web3.0 の思想に基づいた自律分散型インターネット事業を行ってまいりました。中核となる Q&A サイト「OKWAVE」は、インターネットを通じてだれでも参加でき、自身の知識や経験を持ち寄りそれらを必要とする人とつながることで、「互助」のつながりを形成するコミュニティです。このように両社は共通の思想を持っているため、OKWAVE らしい純広告を展開できると考え、今般、GFA 社のさらなる顧客基盤の形成と GFA エコシステムの拡大に繋げるため、7000 万人以上の利用実績のある当社ウェブサイト上に同社の広告を掲載する本契約を締結いたしました。

2. 受託業務の内容

当社は、本契約の契約期間である本日より 2 年間、本契約において定める単価にて、当社が運営するウェブサイト上に、GFA 社に関するバナー広告又はメディア広告記事を継続的に掲載し、Web プロモーションを行う業務を受託します。本契約による業務委託料は総額 1 億円であり、2025 年 4 月末日までに支払われる予定です。当社及び GFA 社は、当社が GFA 社から実際に受託する業務の総額が当該業務委託料に満たない場合であっても、当社は GFA 社に対して当該業務委託料の返金を一切行わない旨合意しています。

3. 業務委託契約締結先の概要

(1) 名称	GFA 株式会社		
(2) 所在地	東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号 ウィン青山 BIZ+		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松田 元		
(4) 事業内容	ファイナンシャルアレンジメント業務、M&A アドバイザリー業務、ストラクチャリング業務、ファイナンス業務。 賃貸事業、売買・仲介事業、地方創生、不動産担保ローン。その他投融資事業として IT 分野、特にブロックチェーン技術や ICO、マイニング事業・AI の分野に投融資。		
(5) 資本金	2,938 百万円 (2025 年 3 月 31 日現在)		
(6) 設立年月日	2002 年 1 月 8 日		
(7) 大株主及び持株比率 (2024 年 9 月 30 日現在) (注)	SEACASTLE SINGAPORE PTE. LTD. (常任代理人 松尾 聖海)		12.59%
	PHILLIP SECURITIES (HONG KONG) LIMITED (常任代理人 フィリップ証券株式会社)		3.88%
	野村証券株式会社		2.31%
	濱野 晃浩		1.83%
	渡邊 賢二		1.34%

	合同会社 CP 1 号匿名組合口		1.20%	
	日本証券金融株式会社		1.09%	
	楽天証券株式会社		0.94%	
	井川 満		0.92%	
	西村 浩		0.85%	
(8)	上場会社（当社）と 当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
		関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期		2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期
純資産		456,625 千円	1,313,694 千円	184,919 千円
総資産		1,482,010 千円	5,683,018 千円	4,512,622 千円
1 株当たり純資産		15.46 円	236.80 円	9.14 円
売上高		1,196,710 千円	2,353,302 千円	4,174,719 千円
営業損失（△）		△699,096 千円	△1,927,685 千円	△2,146,484 千円
経常損失（△）		△721,491 千円	△2,068,191 千円	△2,397,523 千円
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）		△1,160,201 千円	△2,254,363 千円	△2,459,132 千円
1 株当たり当期純損失（△）		△58.66 円	△633.71 円	△426.36 円
1 株当たり配当金		－円	－円	－円

（注）持株比率は発行済株式（自己株式を除きます。）の総数に対する所有株式数の割合です。

4. 今後の見通し

本契約は当社の営業利益及び営業キャッシュ・フローの黒字化に向けた取り組みであり、本契約によって 2025 年 6 月期中に GFA 社から業務委託料として総額 1 億円の支払いが見込まれるため、営業利益及び営業キャッシュ・フローの増加に寄与し、2025 年 6 月期末において営業キャッシュ・フローの黒字化が見込まれるものと考えております。本件による業績への影響は、本日「通期連結業績予想に関するお知らせ」にて公表しております、2025 年 6 月期連結業績予想に反映しております。なお、本契約にかかる会計処理に関しては会計監査人の監査を受けたものではなく、会計処理に変更が生じる可能性があります。

以 上